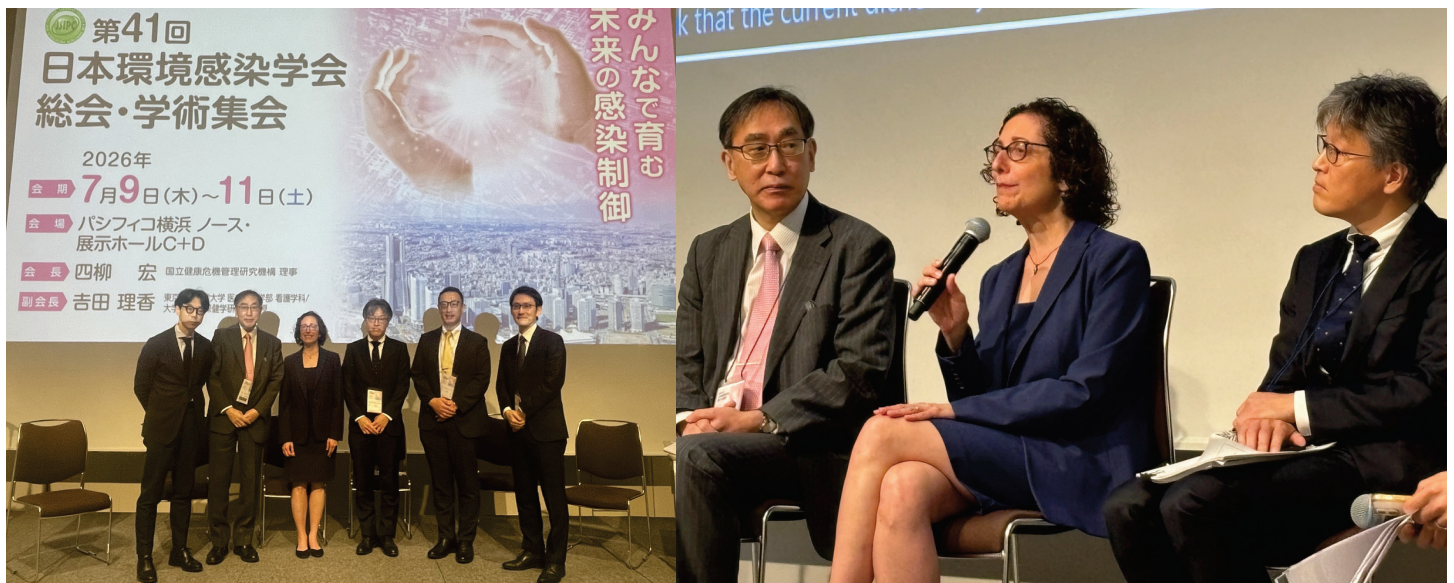


第41回日本環境感染学会総会・学術集会 国際委員会企画の報告

Isolation Precautions Update and Preparedness for the Next Pandemic (SHEA合同企画)

本年度のSHEAとの合同セッションでは、SHEA前会長であり、米国CDC・HICPAC（医療感染管理諮問委員会）隔離予防策ワーキンググループのCo-Chairを務められていたSharon Wright先生をお招きし、「Respiratory Viral Infection Prevention & Control :Preparing for the Present and the Future」と題してご講演いただきました。呼吸器ウイルスに対する感染予防策のこれまでと現在を概観したうえで、COVID-19の経験を経てCDC HICPACで準備が進められていた隔離予防策ガイドライン改訂をめぐる議論、医療機関と公衆衛生セクターの協働、リスクコミュニケーションの重要性などについて、包括的かつ、わかりやすくご解説いただきました。続いて、山形大学・森兼啓太先生より米国CDC HICPACの歴史的背景と日本における予防策の現状について、成田赤十字病院・馳亮太先生よりコロナ禍における最前線での経験について、それぞれお話しいただきました。講演後のディスカッションでは、フロアの参加者からのご質問も交え、活発な議論が交わされました。



国際委員会では、海外の学会や専門家との交流、国際的な情報発信などを行っています。国際的な活動に興味のある学会員の皆さま、ぜひ一緒に活動しませんか。職種や語学力は問いません。

国際交流への関心と意欲があれば大歓迎です。皆さまとともに、学会の国際活動をさらに発展させていきたいと考えています。

ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

二次元バーコード、またはURLへご連絡ください。



<https://forms.cloud.microsoft/r/uwB58HFvKk>



Infection Prevention and Control in Long-Term Care Facilities and the Role of Infection Preventionists

-Future Perspectives across the United States and Japan- (APIC合同企画)

本年度のAPICとの合同セッションでは、「Infection Prevention and Control in Long-Term Care Facilities and the Role of Infection Preventionists Future Perspectives across the United States and Japan」をテーマに、日米の高齢者施設における感染対策の現状と今後の展望について議論しました。APIC2026学術集会長のKatherine Ward先生より米国の長期ケア施設における感染予防・管理の取り組みとInfection Preventionistの役割についてご講演いただいた後、藤本要子先生より日米の高齢者施設における感染管理の比較と共通課題について、金谷育子先生より高齢者療養病院における感染管理の実際と課題について、中田淑子先生より地域と連携して進める高齢者入居施設への感染対策支援の取り組みについてご報告いただきました。日米双方の制度や施設背景の違いを踏まえながら、高齢者施設における感染対策の現状と今後の方向性について理解を深める機会となりました。総合討論では、高齢者施設における感染対策を推進するうえでの人材育成、多職種連携、地域支援体制のあり方などについて活発な意見交換が行われました。早朝のセッションにもかかわらず会場には多くの参加者が集まり、高齢者施設における感染対策への関心の高さがうかがえる大変盛況なセッションとなりました。



APIC講師による高齢者施設訪問

Katherine Ward先生とともに、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 介護老人保健施設コスモスを訪問しました。施設内のラウンドを行いながら、施設管理者やスタッフの皆様と、高齢者施設における感染対策や日常のケアの実際について活発な意見交換を行いました。Katherine先生は訪問後、「施設管理者やスタッフの皆さんの仕事と利用者ケアに対する誇りが強く感じられ、その実践を見る機会を得られたことを大変光栄に思います」と感想を寄せられました。今回の施設訪問は、日米の高齢者施設における感染対策やケアの実際について相互理解を深める貴重な機会となり、国際交流のさらなる発展につながる有意義な時間となりました。

